

かわぐち

4月号
2009
No.426

証書授与式



祝・卒業式

＝ 今月号の主な記事 ＝

特集：川口が川口でありつづけるために 2～5ページ

- 平成21年度予算……………6～8ページ
- 「定額給付金」申請手続き 早めに済ませましょう…9ページ
- 安心して子どもを産み育てられる環境づくりを目指して…10～11ページ
- あなたの健康のために「いきいきアップクラブ」4月スタート…12ページ

小学校統合後初の卒業式が行われ、総勢34人が新たな夢と希望を胸に、6年間の思い出の詰まった校舎を巣立ちました。

(3月25日 川口小学校)

猪江市と川口町の交流は、はじまってから、早いもので22年目に突入しました。「ふるさと友好都市」の提携から20周年を迎えた平成19年度、そして昨20年度にわたり川口町の地域の催しや猪江市の行事へのご感想など、旬の話題を猪江市広報にご提供いただき、川口町は私たち猪江市民にとっても身近な第二のふるさととなっております。

このたび猪江市からの便りを川口町広報に掲載していただくことになりました。自己紹介をかねて、猪江市と川口町の交流の発端を振り返ってみたいと思います。

今をさかのぼること21年と9カ月、川口町出身で猪江市に住んでいた方が、当時お住まいだった自治会に「川口町と交流してみないか」と持ちかけたのがはじまりでした。

当時農林水産省で掲げられていた「都市と農村の交流促進事業」にいち早く名

未永く心ふれあう交流を…
ふるさと友好都市「猪江市」①

乗りをあげた川口町(当時県で唯一の指定を受けていたこのことです)にとっても都市部との交流は望まれていたものであったので、住民レベルでの交流が始まったのでした。それから交流の機運は行政にまで及び、住民交流のスタートから3年を経た昭和62年7月に猪江市と川口町の「ふるさと友好都市」の提携が結ばれました。

次第に活発になっていく交流事業。両自治体の誇るまつりへの相互参加や自然体験、駅伝大会への参加、今ではごく自然に受け入れられている地域センターでの地場産物の直売会。

一昨年の平成19年には順調に続いていった友好の20周年を記念して式典も催されました。その際に頂いた川口町からの「感謝の碑」が猪江市役所前の市民広場、友好のはじまりを記念しての植樹「関山桜」の根元に建立されています。

「美しい自然に恵まれた川口町と、豊かな自然を愛する猪江



市は、昭和62年7月ふるさと友好都市となりました。未永く心ふれあう交流を続け相互の発展を目指します。「川口町運動公園」に建立された、猪江市からの「友好の碑」に刻まれた一文です。

川口町のシンボルでもある関山桜の可憐な八重の花が咲くこの4月、川口町でも桜前線がやってくる頃でしょう。これまでの友好の歴史を振り返り感謝するとともに今後一層の交流発展をこの碑文の誓いに祈念して、自己紹介とご挨拶にかえさせていただきます。当コラムへのお付き合いのほど、かさねてお願い申し上げます。

TOSHIBA 東芝照明プレジジョン株式会社
Leading Innovation>>> 新潟事業所

当事業所の製品は、
液晶テレビ、携帯電話、照明ランプの部品として
皆様のご家庭だけでなく、広く世界中で活躍しています。

〒949-7504
北魚沼郡川口町大字川口字前島1979
TEL 0258-89-2360(代)
FAX 0258-89-3236
ホームページ <http://www.toshiba-tosp.co.jp>

家をつくりつづけて55年
今後ともよろしくお願ひ申し上げます

丸山工務店
代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379

応援サポーター

心から心へ。
人と人、人と地域を結ぶ
信越工業の製品。

SK 信越工業株式会社
〒949-7504
北魚沼郡川口町大字西川口528番地
TEL 0258-89-2320
FAX 0258-89-2880
E-mail info@shinetsu-k.co.jp
ホームページ <http://www.shinetsu-k.co.jp/>

応援サポーターを募集しています！

町の情報発信や、町民の足として活躍している「広報かわぐち」、「町営バス」、「町ホームページ」をあなたの会社やお店の新たな広告媒体として利用しませんか。
詳しい規格等については、総務課までお問い合わせください。 ○総務課 ☎89-3111

川口が川口で ありつづけるために

―平成21年度 施政方針(要旨)―

昨年「リーマンショック」に象徴される、「100年に1度」といわれる経済危機の中で、雇用情勢の悪化はこの魚沼の地にも大きな波となつて押し寄せ、町内においても離職した方や、雇用調整の影響を受けている方が大勢いらっしゃるものと憂慮しています。一刻も早い経済の回復と雇用の安定を願ってやみませ



→ 施政方針を述べる岡村町長

さて、平成18年から取り組んできた財政の健全化については、町民の皆様のご理解とご協力をいただき、順調な推移をみていますことを、感謝とともにご報告させていただきます。

当初は一般会計における町債残高が最大90億円に近づき、基金も底を突くと試算していました。不要・不急の事業の中止や延期、更には町民の皆様へ負担の増加をお願いするともに、抜本的な行財政改革に取り組みながら、積極的な繰上げ償還の実施と、新規町債の発行を最小限に抑えることにより、平成21年度末の地方債残高は70億4000万円まで縮減し、基金も約11億円を維持できる見込みとなっています。しかし、9億円を超える公債費のピークを平成21年度か

ら迎えることに変わりはありません。まだまだ十分な注意を払って財政運営に取り組んでいく必要があります。

平成24年度に24%を超える試算していた実質公債費比率のピークは、平成23年度の21%台まで低下させることができましたことや、「健全化判断比率」と「資金不足比率」についても、基準内数値を確保できたことから、早期健全化団体、財政再生団体への転落の危機は当面回避されたものと考えています。

基準数値内とはいえども、実質公債費比率は県内20位(18.6%)、将来負担比率は県内24位(168.9%)となっており、町村の全国平均値と比較しても、決して良好な数値ではありません。また、9億円を超える公債費のピークが平成21年度から始まるものであり、その償還に向け最大の取組みが求められています。

一方で、地方分権を目指す国の方針により、分権の「受け皿」として基礎自治体求められる責務が増大する中で、安心して暮らせる「地域

の維持」と、将来における行政サービスの維持・向上を担保するため、市町村合併の必要性を訴えてきました。

住民投票により選択された長岡市に合併協議の開始をお願いし、併せて県に対し支援の要請をさせていただいています。

合併は将来にわたって安定した住民サービスの提供を行うための手段であり、目的ではありません。合併することにより日常生活や、川口町の風土が変わるものではなく、私たちが永年培ってきた風土、地域の伝統や文化、価値観やこだわりは自ら守り、自らの手で、更に大きく育てなければなりません。

あの中越大地震を乗り越えた町民の強い絆と自治意識は、決して消えるものではなく、また忘れてはならないものです。あの時の絆をもう一度確かめ合い、次の新たな5年に一歩を踏み出そうではありませんか。

の取組みを行うこととさせていただきます。

公共土木と住環境の整備

○川口橋の架替事業
10年余りの歳月をかけて、今年6月に完成の見込みとなりました。3m幅員の広い歩道も両側に設置されるなど、安全・安心な道路交通網が整備されたことは大変喜ばしいことです。これに合わせ、渡り初め等の式典準備を進めていくこととしています。

○和南津トンネル整備
中越大地震以降、車輛の高さ制限等を設けていますが、昨年12月に調査測量が着手され、今後は事業の推進に向けて国土交通省に強く働きかけていきます。

○シンボルロード(仮称)着手
現在、東川口地区にて事業を進めています。今年度に用地・補償を完了し一部工事に着手する予定です。

○耐震診断費用を補助
今年度より、今後予想される地震災害に対して町民の生命と財産を守るために、個人

住宅の耐震診断を業者に委託して行う費用に対して補助する制度を創設しました。

農業土木と農業振興

○農免農道整備事業
橋梁上部工が既に発注され、平成22年の完成予定となっております。

○村づくり交付金事業
平成13年から進めていたが、今年度、中山地区の道路改良・舗装をもって事業を終了予定です。

○農山漁村活性化プロジェクト交付金事業
和南津下夕島地区13.6haの灌漑用水施設として揚水機場1カ所を整備することとしています。

○換地業務を再開
中越大地震以降休止していた、和南津、木沢地区の換地業務を再開することとした。

○地域経済循環の仕組みづくりの構築
「あぐりの里」を拠点に、地産地消、安全・安心な農産物の提供を行い、生産・加工・販売による農業の6次産業化の推進と交流人口の拡大により、地域内に「人・モノ・カネ」の循環をおこす、更なる経済的自立を目指していく考えです。

○農業の6次産業化に向けての取組み
特産品開発を含め、具体的な取組みを進めているところですが、昨年導入したインターネット販売を活用し、「川口町の特産品」を全国に紹介し、販売促進に向け更なる販売戦略の構築に取り組むこととしています。

○雇創出緊急経済対策事業を活用
国の雇創出緊急経済対策事業を活用し、環境、農業、観光、教育分野を含め新たな新規雇創出に向けた事業へ

商工業の振興、観光・交流の促進と地域の活性化

○雇創出緊急経済対策事業を活用し、環境、農業、観光、教育分野を含め新たな新規雇創出に向けた事業へ

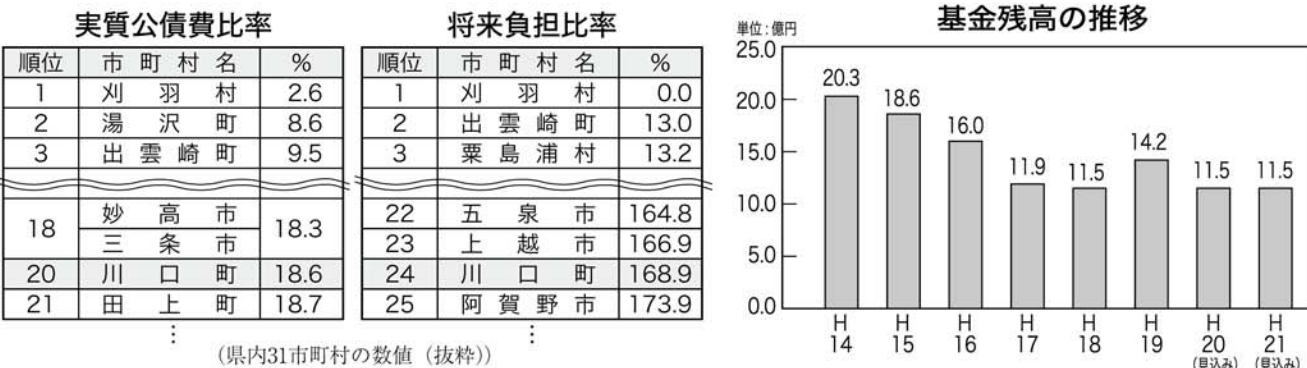
○経済活動の更なる活性化
地域経済振興の役割を担う商工会や町内事業者と連携し、その活動を支援するとともに、中越大地震復興基金・緊急雇用関連基金などを積極的に活用できるよう支援していきます。

○観光・交流の推進
国の雇創出緊急経済対策事業を活用し、販売促進・観光PR業務、旅行商品開発業務に取組み、更なる誘客の拡大により、観光・交流の推進を図ることとしています。

○地域経済の活性化
都市の小・中学生の農家民泊の受入や、「ふるさと友好都市」狛江市との更なる住民レベルでの交流促進や既存施設を利用し、都市と農村交流の拡大により、地域経済の活性化を図ることとしています。

平成21年度 主要事業

- ◆土木費
 - ・道路台帳補正業務 499万円
 - ・道路改良・舗装事業 227万円
 - ・除排雪事業 6143万円
 - ・都市再生整備計画作成業務 200万円
 - ・克雪住まいづくり支援事業 121万円
 - ・一般木造住宅耐震診断事業 125万円
 - ◆農林水産業費
 - ・中山間地等直接支払制度交付金事業 1657万円
 - ・集落活性化推進事業 4211万円
 - ・農免農道整備事業負担金 4526万円
 - ・村づくり交付金事業 3535万円
 - ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 1750万円
 - ・特産品開発・販路開拓事業 480万円



実質公債費比率				将来負担比率			
順位	市町村名	%		順位	市町村名	%	
1	刈羽村	2.6		1	刈羽村	0.0	
2	湯沢町	8.6		2	出雲崎町	13.0	
3	出雲崎町	9.5		3	粟島浦村	13.2	
...				...			
18	妙高市	18.3		22	五泉市	164.8	
	三条市			23	上越市	166.9	
20	川口町	18.6		24	川口町	168.9	
21	田上町	18.7		25	阿賀野市	173.9	
...				...			

(県内31市町村の数値(抜粋))

○木沢体験交流センターを整備
国の集落活性化推進事業を活用し、旧木沢小学校の有効活用による地域の活性化を図るため、旧校舎の改修事業を行い、体験交流・宿泊施設の機能を持たせた体験交流センターとして整備します。

○復興支援センターやえちご川口交流ネットワークとの連携
各地域の様々な取組み・活動をより持続性のある活動に発展させるため、地域復興支援センターや、えちご川口交流ネットワークより、積極的な活動をいただいています。が、支援センターについては5年という期限もあり、基金事業終了後の支援の恒久的継続と、今後、行政組織が大規模化した中での連携不足が危惧されます。

独自の財源と意思決定能力を有し、自ら事業主体となつて活動できる組織、合併後の「越後川口」の窓口となるべき組織の立ち上げが急務ではないかと考え、検討を進めています。

○妊婦健診費用の補助回数を拡充
安全な妊娠・出産にかかせない妊婦健診は、妊婦の体調や妊娠週数、胎児の発育状況などの把握が重要になっていくことから、妊婦の健診費用補助を5回から14回に拡充します。

○旅券発給事務（パスポート）を役場窓口で
今まで県長岡地域振興局の窓口で行っていた、パスポートの申請受理及び交付事務を、今年度から開始することとして、準備を進めています。

○ごみ収集の抜本的な見直し
「環境にやさしいまちづくり委員会」より、ごみの処理手数料について、平成22年度中を目標に、現在の定額制から従量制へ移行すべきとの提案をいただきました。環境の保全や、負担の公平性の観点から、皆様への説明や広報を

第三セクターのあり方

○(株)えちご川口農業振興公社の抜本的な見直し
(株)えちご川口農業振興公社に出資を行っていますが、「官から民へ」の時代の流れとともに、第三セクターの民営化が求められる中で、この農業振興公社の抜本的な見直しを求められる時代となってきています。

公社が管理・運営する「あぐりの里」においては、町生産者協議会を中心とした各種団体の「人々の繋がり」により、新しい企画が即座に実行され、大きな活動となり、結果、大きな利益を生み出しています。
温泉・ホテルの管理・運営においても、新しい視点と発想をもって、タイムリーな企画を迅速に実行するために、民営化が不可欠です。持ち株の売却を含め、民営化に一步踏み出したいと考えています。

また、より一層の農業部門の強化・充実を図るため、観光・レジャー業務と農業部

門が混在している今の(株)えちご川口農業振興公社から、農業部門を独立させ、農業振興の強化を図りたいと考えています。

福祉・保健

○高齢者を支える地域ケア体制の充実
当町の高齢化率は1月末現在28・9%と高齢化が進行しています。誰もが住み慣れた地域で安心して子どもを産み、育て、そして生涯にわた

り健やかに生きがいをもって暮らせるまちづくりを推進し、地域包括支援センター・社会福祉協議会等と連携した、介護予防事業をはじめ健康教室等の各種事業を積極的に推進していきます。

また、身近な相談、専門的な相談に対応するため、福祉、保健、医療の関係機関や各種団体とも連携し、地域全体で高齢者を支える地域ケア体制の充実に努めていきます。



いじめ・不登校問題

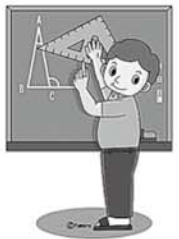
義務教育現場において「いじめ・不登校問題」は、重要な教育課題です。特に「いじめ問題」は、学校の危機管理の一つであるという認識を持つて、学校を挙げて対応するよう教育委員会に強く要請しているところです。

なお、中学校に「心の教室相談員」を配置し、県の「スクールカウンセラー」等の活用を図り、子どもたちが安心して学校生活を送られるよう支援していきます。

学力の向上

算数・数学・国語の、基礎・基本の学力定着が不可欠です。引き続き魚沼市と共同で指導主事の設置を行います。

なお、新学習指導要領が、小学校は平成23年度から、中学校は24年度から全面施行されることに伴い、小学校にALT「語学指導助手」を新たに配置し、外国語活動の充実を図ることとしています。



○第二期川口町障がい福祉計画
今年度から3年間の第二期「川口町障がい福祉計画」に基づき、障がい福祉サービス及び相談支援、地域生活支援の円滑な実施に努めるとともに、「未広荘」を障がい者の相談支援等の拠点施設として、障がい福祉の窓口の充実に努めます。

○多様化するニーズに対応した保育環境を整備
未満児保育、障害児保育、一時保育、延長保育の特別保育を更に充実しながら、新たに西川口保育園において、乳児保育（0歳児保育）を家庭の事情によっては受入可能な態勢に整えました。

○子育て支援の更なる拡充
今年度から新たに「子育て支援事業」を創設し、乳幼児をもつ保護者を支援するため、2歳以下の子育て家庭に対して、ミルク、おむつ、離乳食などの費用の一部を助成するため、1人月額3000円の給付券を交付し、更に安心して子どもを生み育てられる環境づくりに努めます。

生涯学習と文化財保護

○生涯学習の一層の推進
「ふるさと川口塾」をはじめ「家庭教育学級アットホームセミナー」、「福祉の町づくりセミナー」、「ボランティア実践講座」、「絵画教室」、「写真教室」また、「長寿塾」、「かわぐちこクラブ事業」の世代別講座、更に「コンサート」や「美術展」、「映画会」の開催など、これらの取組みの充実と町民の主体的な活動を支援していきます。

○子どもたちの心豊かな育成
子どもたちの生活体験や社会体験、郷土芸能などの取組みを支援し、併せて、放課後児童ふれあい広場の充実を図り、子どもたちの心豊かな育成に努めます。

「平成21年度施政方針（全文）」については、役場・総務課に用意してあるほか、町ホームページ内の「町長室」にてご覧いただけます。

お問い合わせ 総務課
☎ 89-3111

・農地・水・環境保全向上対策事業 133万円

・体験型旅行商品開発事業 350万円
・ふるさと雇用再生特別交付金事業 1029万円

・緊急雇用創出事業臨時特別交付金 1397万円

◆民生費
・障がい者自立支援事業（介護給付費・訓練等給付費） 4560万円
・障がい者地域生活支援事業 1450万円
・自立支援医療費給付事業（更生医療） 204万円
・重度心身障がい者医療費給付事業 1762万円

・地域支援事業 1142万円
・高齢者緊急通報設置・寝具乾燥消毒事業 142万円
・老人保護措置事業 1716万円
・地域包括支援センター事業 1528万円

◆衛生費
・妊婦一般健康診査事業 429万円
・乳幼児健康診査事業 87万円
・子育て支援事業 288万円

・健康診査・がん検診事業 972万円
・生活習慣病予防改善運動指導事業 160万円

◆教育費
・川口中学校耐震補強事業 3576万円
・新学習指導要領の実施に伴う教材備品の拡充 117万円
・外国青年招致事業（ALT） 1027万円
・放課後児童健全育成事業 954万円

◆その他
・総合行政ネットワーク関連事業 792万円
・選挙（衆議院・町長・国民審査） 1159万円
・町営バス運行事業 1005万円
・総合防災情報システム整備事業 135万円

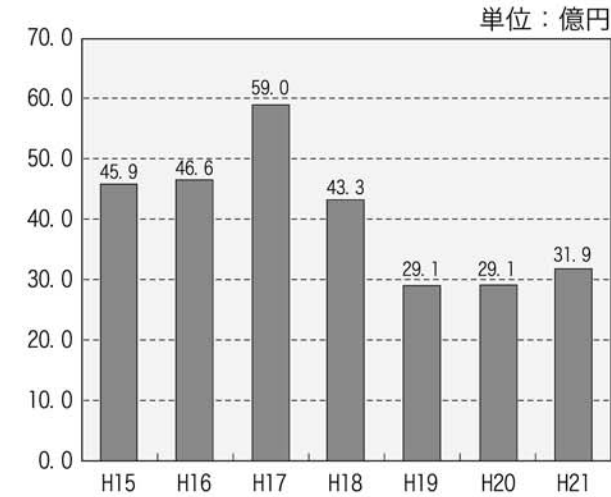
平成21年度 一般会計予算

31億8,600万円、前年度比9.7%増

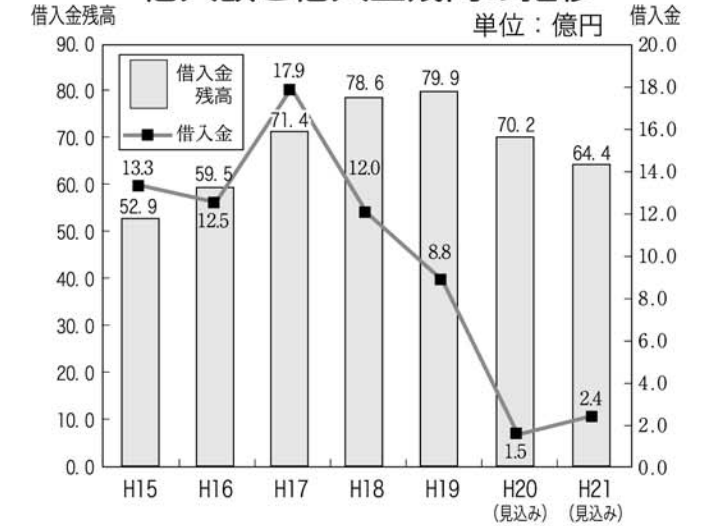
一般会計の当初予算は、平成17年度以来4年ぶりに前年度比プラス(9.7%増)となり、31億8,600万円となりました。

財政健全化への取り組みに関しては、今までどおり実施していく一方、子育て、福祉、教育への取り組みに重点を置き、さらに、昨今厳しい経済・雇用情勢を踏まえ、雇用対策や地域の活性化等にも力を入れた予算編成となっています。また、歳入では、国・県などの補助金を積極的に活用し基金は取り崩さず、町債の新規発行も、交付税措置のある有利なもののみとし、最小限に抑えました。

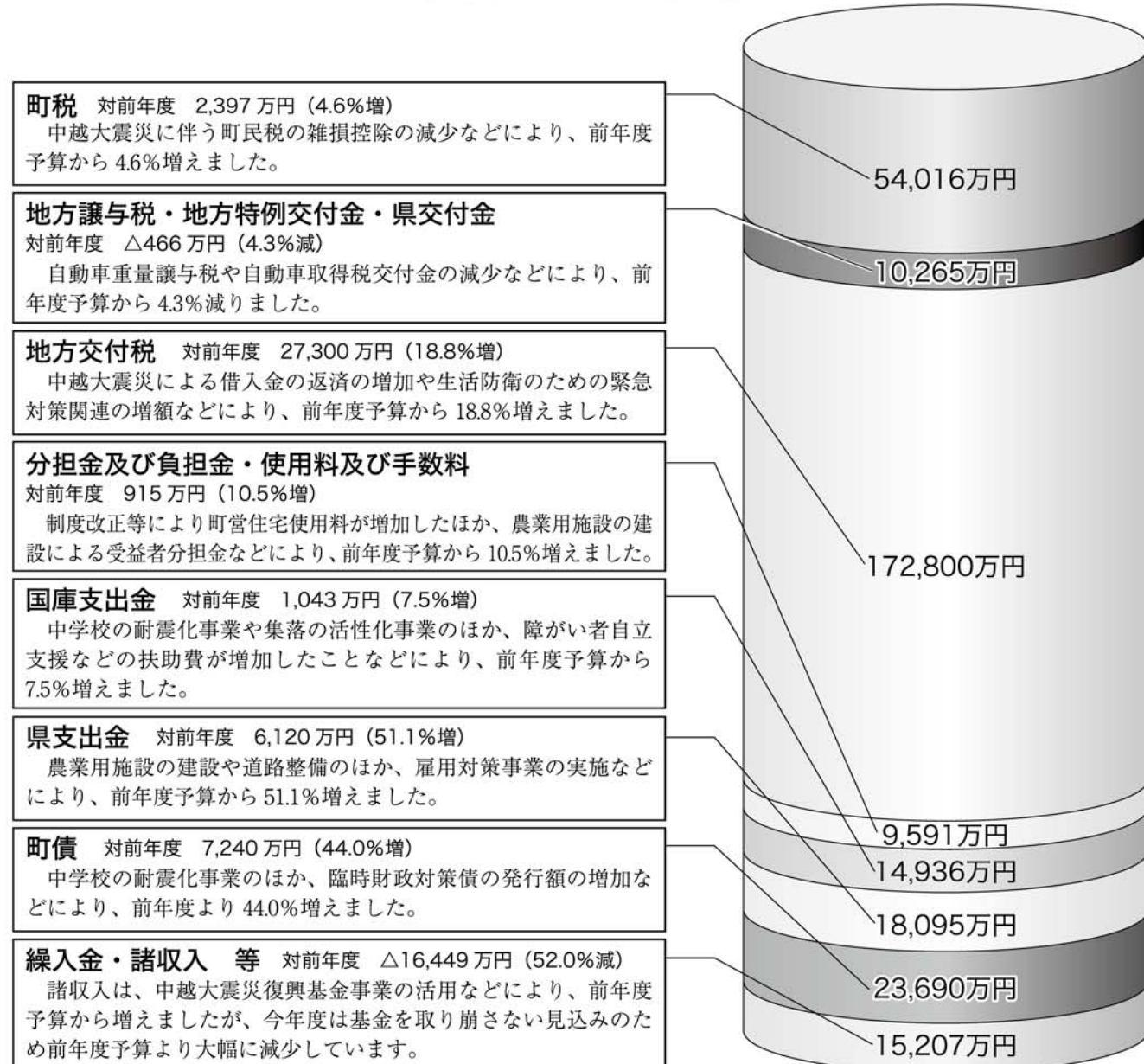
予算(当初)規模の推移



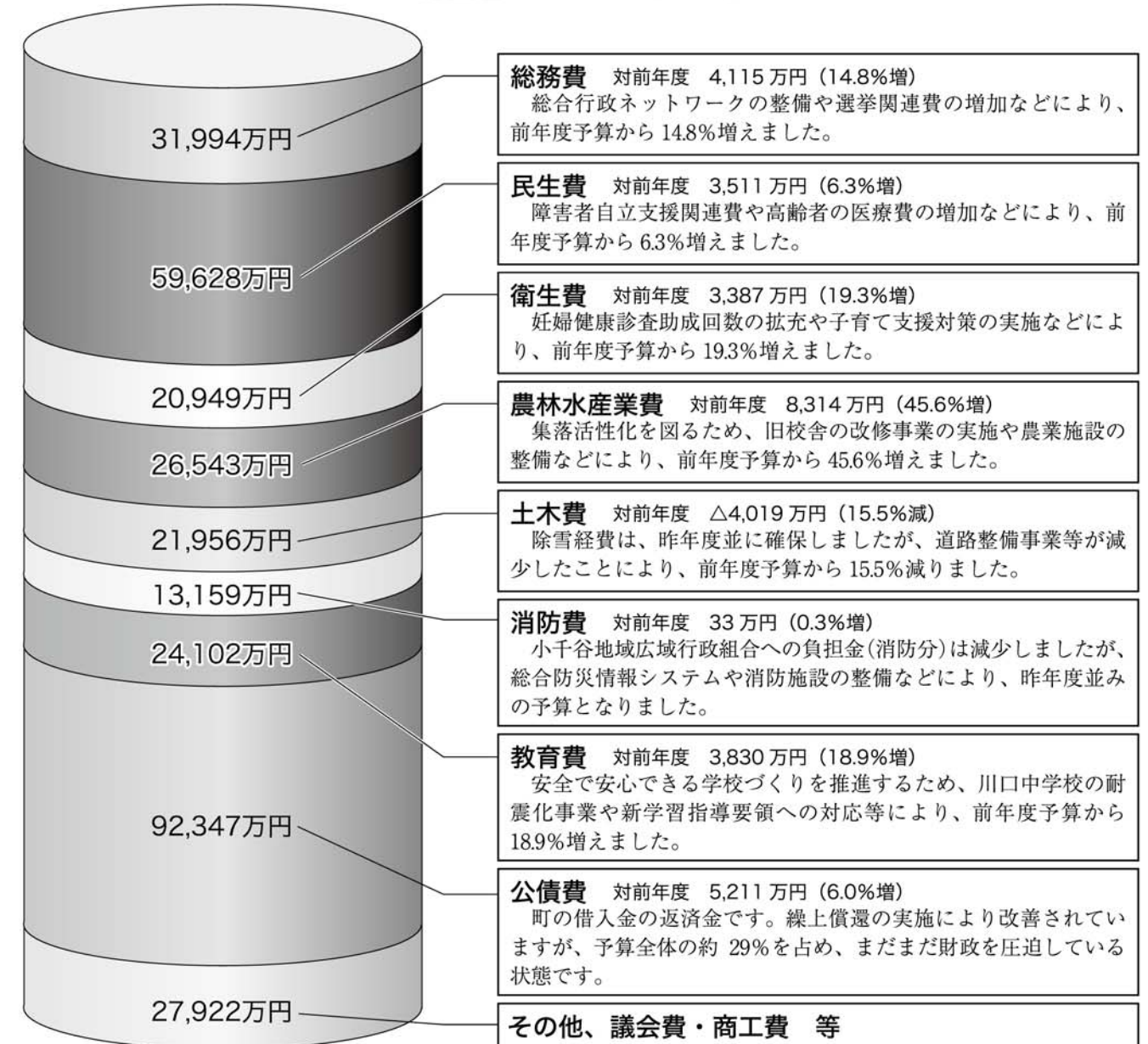
借入額と借入金残高の推移



歳入



歳出



町税 対前年度 2,397万円(4.6%増)
中越大震災に伴う町民税の雑損控除の減少などにより、前年度予算から4.6%増えました。

地方譲与税・地方特例交付金・県交付金
対前年度 △466万円(4.3%減)
自動車重量譲与税や自動車取得税交付金の減少などにより、前年度予算から4.3%減りました。

地方交付税 対前年度 27,300万円(18.8%増)
中越大震災による借入金の返済の増加や生活防衛のための緊急対策関連の増額などにより、前年度予算から18.8%増えました。

分担金及び負担金・使用料及び手数料
対前年度 915万円(10.5%増)
制度改正等により町営住宅使用料が増加したほか、農業用施設の建設による受益者分担金などにより、前年度予算から10.5%増えました。

国庫支出金 対前年度 1,043万円(7.5%増)
中学校の耐震化事業や集落の活性化事業のほか、障がい者自立支援などの扶助費が増加したことなどにより、前年度予算から7.5%増えました。

県支出金 対前年度 6,120万円(51.1%増)
農業用施設の建設や道路整備のほか、雇用対策事業の実施などにより、前年度予算から51.1%増えました。

町債 対前年度 7,240万円(44.0%増)
中学校の耐震化事業のほか、臨時財政対策債の発行額の増加などにより、前年度より44.0%増えました。

繰入金・諸収入等 対前年度 △16,449万円(52.0%減)
諸収入は、中越大震災復興基金事業の活用などにより、前年度予算から増えましたが、今年度は基金を取り崩さない見込みのため前年度予算より大幅に減少しています。

総務費 対前年度 4,115万円(14.8%増)
総合行政ネットワークの整備や選挙関連費の増加などにより、前年度予算から14.8%増えました。

民生費 対前年度 3,511万円(6.3%増)
障害者自立支援関連費や高齢者の医療費の増加などにより、前年度予算から6.3%増えました。

衛生費 対前年度 3,387万円(19.3%増)
妊婦健康診査助成回数の拡充や子育て支援対策の実施などにより、前年度予算から19.3%増えました。

農林水産業費 対前年度 8,314万円(45.6%増)
集落活性化を図るため、旧校舎の改修事業の実施や農業施設の整備などにより、前年度予算から45.6%増えました。

土木費 対前年度 △4,019万円(15.5%減)
除雪経費は、昨年度並に確保しましたが、道路整備事業等が減少したことにより、前年度予算から15.5%減りました。

消防費 対前年度 33万円(0.3%増)
小千谷地域広域行政組合への負担金(消防分)は減少しましたが、総合防災情報システムや消防施設の整備などにより、昨年度並みの予算となりました。

教育費 対前年度 3,830万円(18.9%増)
安全で安心できる学校づくりを推進するため、川口中学校の耐震化事業や新学習指導要領への対応等により、前年度予算から18.9%増えました。

公債費 対前年度 5,211万円(6.0%増)
町の借入金の返済金です。繰上償還の実施により改善されていますが、予算全体の約29%を占め、まだまだ財政を圧迫している状態です。

その他、議会費・商工費等

特別会計・企業会計

総額18億7480万円 (前年度比3.4%増)

国民健康保険事業

国民健康保険事業における医療費の多くは、生活習慣病によるもので40代後半から急増していることから、新たに始まった「特定健診・特定保健指導」の受診勧奨、人間ドック助成事業等の保健事業を実施し、生活習慣病予防の推進をします。

また、保険料の適正な賦課及び収納対策を強化し、国保財政の安定化と健全運営に努めます。

介護保険事業

急速な高齢化により要支援・要介護認定者が増加する中、前年度策定した第4期介護保険事業計画に基づき、適正な保険給付が、安心して暮らしていくために必要なサービスとして提供されることなどに資するよう、関係機関と連携して保険制度の円滑な運営に努めます。



長寿医療制度 (後期高齢者医療制度)

昨年4月から始まった長寿医療(後期高齢者医療)制度は、増大する高齢者の医療費を社会全体で支え、公平でわかりやすいものとするために創設されましたが、保険料の徴収方法や減免など年度途中での制度の見直しが度重なりわかりにくい点がありました。2年目の今年は、国の動向等を的確に見きわめ関係機関と連携して、住民の視点に立った制度の周知と運営に努めます。

簡易水道事業

和南津橋災害関連事業に係る水道管の移設や浄水施設の維持修繕を計画しています。

また、運営基盤強化、災害対策の危機管理などのため、地域水道ビジョン計画の策定に取り組みライフラインの将来像を示し、今後この計画に沿って施設の更新を行います。

効率的な経営を図りながら、更なる経費節減に取り組み、安全で良質な水の安定供給を行い健全事業運営に努めます。



下水道事業

越後川口サービエリアの平成22年度供用開始に向け下水道管の布設事業を計画しています。

人口減少や借金の返済額の増加により厳しい経営状況となりませんが、借金の繰上償還の実施や水洗化率の向上を図り経営改善に努めます。

ガス事業

災害関連事業にかかるガス管及び整圧室の移設工事を計画しています。

また、ガス原料価格の変動に対応するための原料費調整制度の導入を進めるとともに、安定供給の確保、安全対策を図りながら、ガス事業の抜本的な見直しを進めます。

会計名	(単位:万円)		増減率 (%)
	平成21年度 当初予算	平成20年度 当初予算	
特別会計			
国民健康保険	47,100	44,600	5.6
老人保健	210	5,900	△96.4
後期高齢者医療	5,170	5,200	△0.6
介護保険	48,500	46,900	3.4
簡易水道事業	20,200	20,300	△0.5
下水道事業	41,300	36,000	14.7
企業会計			
ガス事業	25,000	22,500	11.1

「定額給付金」申請手続き

早めに済ませましょう

国の「定額給付金」については、すでに9割程度の方に給付されましたが、まだ申請をされていない方がおられます。申請期限までまだ日はありますが、早めの申請をお願いします。

制度の内容

○目的
住民のみなさんへの生活支援及び、地域の経済対策として実施されるものです。

○対象者
平成21年2月1日現在、川口町の住民基本台帳に登録されている方
※外国人登録原票に登録されている方も含みます(短期滞在者等は対象となりません)。

○給付金額
平成21年2月1日現在
19歳以上64歳以下の方
1人1万2千円
18歳以下及び65歳以上の方
1人2万円

○給付方法
原則世帯主に世帯員分を含めて銀行等への振込みにより給付します。

※同一世帯員であれば、世帯主の同意により世帯員への口座振込みが可能です。

○給付時期
一定の締切期間(月に2回程度)を設け、順次給付していきます。

○給付の決定
申請書受付後、交付決定通知を送付します。
※通知の中に給付日を記載してあります。

申請書の提出方法

○申請書の配布
3月上旬に各全世帯宛に申請書を送付しています。届いていない方は、総務課までご連絡ください。

○申請書の提出方法
申請書に必要事項を記入のうえ、同封した返信用封筒に申請書を入れ、返送してください。

○申請期限
平成21年9月9日(水)まで

○申請が困難な方への対応
歩行が困難などの理由で申請書を出せない方は、総務課までご連絡ください。

○申請に対するご相談
総務課で随時ご相談をお受けいたしますので、お気軽にご相談ください。

○問い合わせ 総務課
☎89-3111

こんな相談が寄せられています

問 現金で給付金はもらえないのか?

答 現金で給付している市町村もありますが、受取や手続きが煩雑になるため、金融機関の口座をお持ちでない方のみ、現金給付とさせていただきます。

問 ゆうちょ銀行への振込みはなぜ遅れるのか?

答 今年1月より、ゆうちょ銀行への振込みが可能となりましたが、定額給付金の振込み件数が膨大になることから、ゆうちょ銀行内部で振込みを行うこととしたため、他の金融機関に比べ、振込みが10日前後遅れてしまいます。

気をつけよう!

振り込め詐欺

今回の定額給付金や子育て応援特別手当を語って振り込め詐欺が発生しています。次の点に注意して被害に遭わないよう注意しましょう。

- 1 役場からATM(現金自動預払機)の操作をお願いする事は絶対にありません。
- 2 ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 3 役場や県・国などが定額給付金を振り込むための手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。

※このような電話がありましたら、総務課(☎89-3111)もしくは、川口交番(☎89-20032)までご連絡ください。



4月から0歳児（生後6ヵ月以上）保育を西川口保育園で、定員2人により実施します。

未満児にとって、親子が家庭でふれあうことが、人格を形成するうえで、何よりも大切な時期です。

家庭の事情により、やむを得ない場合に限り、受け入れることとしています。

0歳児保育の実施

安心して子どもを産み育てられる 環境づくりを目指して

少子化が進む中で、地域で安心して子どもを生み育て、健やかな成長を期するため、今年度から新たに「子育て支援事業」の創設や「妊婦健診補助事業」の拡充、更に「0歳児保育」を実施します。

また、子育て支援センター「すこやか」を中心に未就園児保護者の情報交換や交流の場を推進します。

2歳以下の子育て家庭に 月額3000円の育児用品給付券を交付

乳幼児をもつ保護者を支援するため、2歳以下の子育て家庭に対して、育児用品を給付する「子育て支援事業」を次のとおり創設します。

○給付対象者

川口町に住所を有する2歳以下の乳幼児を養育している保護者

○給付期間

出生した場合
出生した日の属する月の翌日から、2歳に達した日の属する月まで

・転入した場合

転入日の翌月から、2歳に達した日の属する月まで
・転出した場合
転出日の属する月まで

○給付券使用方法

町内の育児用品取扱販売業者にて使用し、購入できません（詳細については、申請手続きの際にお知らせします）。

○育児用品給付券

2歳以下の乳幼児1人月額3000円の給付券を交付します。

○対象育児用品

おむつ、粉ミルク、清拭剤、離乳食、ベビー服等

○申請方法

対象者の方には、申請書を送付しますので、町民福祉課へ提出してください。

◎「すこやか誕生祝い金」を廃止

平成13年4月から第3子以降を出産した方に支給していた「すこやか誕生祝い金」は、平成22年1月31日までに第3子以降のお子さんを出産された方をもって廃止いたします。



ご利用ください

子育て支援センター「すこやか」

子育て支援センター「すこやか」は、子育て家庭の多様な支援を目的に、開館して6年目を迎えます。

毎月約800人の親子にご利用いただいています。

Ⅱ親子ふれあい事業Ⅱ

誕生会、手遊びと絵本の読み聞かせ、親子クッキング、保護者向け講演会、コンサートや人形劇などを実施しています。

Ⅱ地域療育事業Ⅱ

育児の悩みや不安を気軽に相談できる場として、地域療育事業「アンパンマン教室」を実施しています。

○開催日

・5月～3月（毎週月曜日）
・月1回は「親と子何でも相談の日」を設け個別相談を実施しています。

○療育支援体制
保健師、こころのケアセンター、保育園、臨床心理士

Ⅱ親子ふれあい絵本事業Ⅱ
妊娠中の母親と生後6～7ヵ月の乳児を対象に、毎月の妊産婦保健相談日と育児学級の日に絵本を各1冊配布しています。

子育て支援センターでは、子育て家族の方が、焦らず余裕を持って子どもの成長を見守ることができ、子育ての楽しさ・喜びを感じられるような支援を心掛けています。気軽にご利用ください。

○開館日

土日祝日、年末年始を除く毎日

○開館時間

8時30分～17時30分

無料バスのご案内

→行き
東川口保育園前発 10時

→帰り
子育て支援センターすこやか発 11時30分

アンパンマン教室に参加して

川口7 宮 真澄

娘は2歳の頃から教室に通い始めました。教室では、先生や大勢の子どもたちとの集団の中でたくさんの事を学び身につける事ができました。

あいさつや返事が上手にできるようになりました。

そして何より教室の良い所は、親子でスキンシップがとれる事です。忙しい毎日の中この時間だけは何も考えず親子のふれあえる時間であり、親子ともども教室を通じて成長できたと思います。先生や職員の方に感謝いたします。ありがとうございました。



親子で一緒に楽しむ場所

貝ノ沢 星野真梨子

娘が大好きな場所『すこやか』。年の近い友達と遊べることや、たくさんのおもちゃで遊べることが娘にとって、とっても魅力的なようです。

親として子どもとの関わりを深めることができ、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんと世代を超えた情報交換が行えるので学びの場所にもなっています。

おかげさまで親子ともに交友関係が広がり、充実した時間を過ごさせてもらっています。



○問い合わせ
子育て支援センター「すこやか」
☎89-3555

妊婦健診の公費負担を 5回から14回に拡充

妊婦の方の健康管理の充実、及び妊娠・出産にかかる経済的負担の軽減を図るため、妊婦健診の補助の拡充をし、妊婦健診受診票を従来の5回から14回に増やします。

■妊婦健診等の変更点

	基本的な妊婦健康診査	超音波検査	血液検査	微生物検査
H21年 1月26日 以前	5回 ※健康状態の把握、検査計測（子宮底長、腹囲、浮腫、尿科学検査、体重など）、保健指導	1回 (35歳以上のみ)	1回 ※HBs抗原検査	なし
H21年 1月27日 以降	14回 ※内容は上記と同じ	3回 (全員)	1回 ※血液型、B・C型肝炎、梅毒、HIV、風疹抗体等	1回 ※B群溶血性レンサ球菌検査

これから妊娠届をされる方
妊婦健康診査受診票を、妊娠週数に合わせて14枚発行します。

・妊娠届出時 5枚
・妊産婦保健相談（中期）時 5枚
・妊産婦保健相談（後期）時 4枚

すでに妊娠届を出されている妊婦の方

4月以降の妊婦健診の受診票については、妊娠週数に合わせて追加発行します。

※対象となる方には、個別に通知しています。
※詳細については、不明な点がありましたらお問い合わせください。

○問い合わせ 町民福祉課
☎89-4418



環境にやさしいまちづくりをめざして 今年度もみんなで取組みを！

第12回 クリーン大作戦の実施。ゴミ袋は各自で持参を。

町の自然景観や環境保全、環境意識の高揚を目指し、第12回クリーン大作戦を実施します。ご家族そろってご参加ください。

日時 **4月12日（日）午前8時から1時間程度**
集合場所等 3月の連絡長会議で配布した班回覧チラシのとおりです。
(昨年とほぼ同じです。)

その他 ●今年度から、ごみの減量化を進めるため、ごみを入れる袋は各自で用意していただくこととしました。
レジ袋など透明、半透明の袋を各自で持参してください。
●雨天でも行います。



古紙のリサイクルが始まりました。今年で3年目となります。昨年の古紙回収では、80970kgがリサイクルされ、前年度の回収量55660kgより25310kg、45%多く回収されました。特に雑誌・チラシ類の回収量が42010kgと6割増加し、全体量の半分を占めると共に、回収量増加の要因ともなっています。今年も今月から回収（毎月

4月から古紙の回収を再開します

第3土曜日）が始まります。環境にやさしいまちづくりをめざして古紙回収にご協力をお願いいたします。



「古紙1トンで20本分の木を助けます」

紙をリサイクルすると原料から作る時に必要なエネルギーの75%を節約できると言われています。

また、古紙を1tリサイクルすると直径14cm高さ8mの木20本分に相当します。（昨年の回収量で換算すると約1600本分になります。）日本の紙消費量は世界で3位、年間1人電話帳約125冊分の紙を使用しています。紙の節約やリサイクルが自然景観や環境を守る大きな力となります。

○問い合わせ 町民福祉課 ☎89-4418



年間約39kgのCO₂の削減、年間で約2,000円の節約

「1日5分間のアイドリングストップを行う」
駐車や長時間停車をするときは、車のエンジンを切りましょう。大気汚染物質の削減にも寄与します。



年間約31kgのCO₂の削減、年間で約2,000円の節約

家庭でできる地球温暖化防止の取組み②
「冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する」
カーテンを利用したり、クールビズ、ウォームビズを取り入れることにより冷暖房の設定温度を工夫して過ごしましょう。

あなたの健康のために 「いきいきアップクラブ」4月スタート 夜間教室（木曜18時〜）を新たに開講！

町では、生活習慣の改善を図り、健康を維持することを目的として、川口温泉のトレーニングルームを活用した「いきいきアップクラブ」を実施しています。今年度より、基金事業ではなく町の新規事業として内容も新たに再スタートすることになりました。この機会に生活習慣病予防や、運動不足などの改善を目指して、気持ちの良い汗を流してみませんか？

○実施日

毎週月曜日・木曜日
14時〜16時

〈夜間教室〉

毎週木曜日
18時〜20時

○内容

・集団運動教室（約45分）
（エアロビクス・ストレッチ・リズム体操など）

・トレーニング機器を使った運動



集団運動教室の指導中

○その他

・体力測定（年3回）
・個別食事指導（年1回）
・個別健康相談（年1回）

※改善状況を実感しながら、総合的に健康増進を図りましょう。

○参加者を募集！

・申込は随時受付
・参加費無料

※トレーニングルームの使用料1回につき200円はご負担ください。

また、トレーニングルームの登録も必要となりますので、まずはお電話を。

○申し込み・問い合わせ

町民福祉課 ☎89-4418

○夏の特別企画！

7月中旬〜8月下旬まで、プールを利用した夏の特別教室を企画中です。

〈内容〉

・アクアウォーキング
・アクアエクササイズなど

※足が悪い方でも、水中で浮力を利用して運動することが出来ます。

詳細が決まり次第、広報などで参加者を募集いたしますのでお楽しみに！



トレーニング中の参加者

《参加者の声》

通い始めたきっかけは、少々太り気味であること、便秘症で血圧が高めの上、運動不足という理由からでした。

なかなか運動不足とは認識しつつも一人ではウォーキングも続かなかった私ですが、おかげさまで週に2回程通う内に体脂肪が減り、便秘も解消して毎日快適に過ごせるようになりました。

（60代女性）
一番のお気に入りにはヨガ。体の筋が延びるし、とてもリラックスできます。これからも続けて、いつまでも健康な体を維持していきたいと思えます。

退職した後、家にばかりいたら、うつ病を発症してしまいました。何をしても意欲が湧かず、又、訳もなく体中が痛くなることもありました。妻も糖尿病があったり、血圧が高かったりしていましたので、二人で一緒にクラブに加入することにしました。

その後は私のうつ病も改善し、2年で体重も5キロ落ち、妻の体調も良くなりました。子供達も遠く離れ、妻と二人暮らしなので、お互いに病気で寝込まないよう、これからも続けていきたいです。

（60代男性）

町税の徴収を強化します!

～長岡地域特別機動整理班を設置～

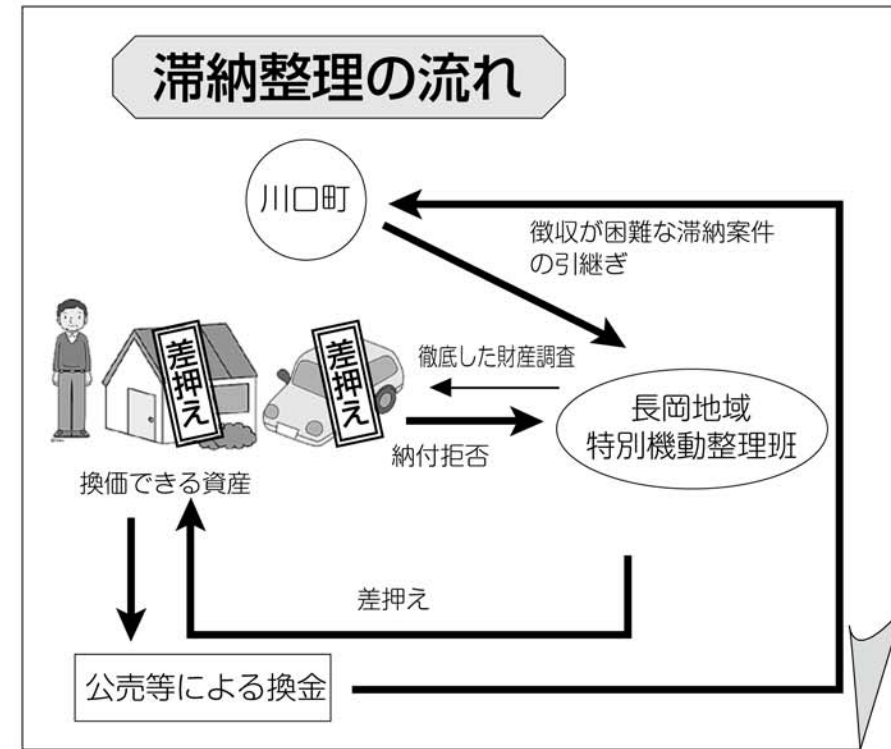
「新潟県地方税徴収機構・長岡地域特別機動整理班」を設置し、町税の徴収を強化

税は、まちづくりを支える大切な財源です。当町では、4月1日より、町税などの税負担の公平性を確保するため、滞納の解消を図ることを目的として、県（長岡地域振興局）、長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市、出雲崎町、刈羽村と共同で新たな徴収組織「長岡地域特別機動整理班」を設置しました。

この組織は、県税部と4市2町1村の職員が参加自治体全ての身分を持つ辞令を受け、差押え等の滞納処分を含む滞納整理を協力して行う組織です。



「法に基づく厳正な滞納整理」を執行します
長岡地域特別機動整理班では、町税等を滞納し、納税指導等に従わない人に対して、捜索や、不動産、自動車や給与等を差押えるなど、厳正な滞納処分を強力に推進していきます。



納期限の翌日から延滞金が加算されます

納期限までに税金が完納されない場合には、納期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、督促手数料のほか、延滞金が加算されます。

延滞金が加算されると…

例) 本税34,100円納期限平成20年6月30日を平成21年3月31日に納税した場合

本税 34,100円 + 督促手数料 100円 + 延滞金 3,400円

本税34,100円、督促手数料100円の他に、延滞金3,400円をお支払いいただくことになります。

春の全国交通安全運動

「愛と義の心でつなぐ春の道」

4月6日(月)から4月15日(水)まで「春の全国交通安全運動」を実施します。

春を迎え暖かくなり、新入園、新入学の子どもたちが元気に外で遊んだり、高齢者の皆さんも外出する機会が増える季節となりました。交通安全ルールを守り、事故にあわないようにしましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止

子どもたちの飛び出し事故などを防ぐため、保護者の皆さんも一緒に通学路などを歩き、安全な歩き方や横断の仕方などを教えます。

夜間に外出するときは、目立つ服装で靴や持ち物に夜光反射材を使用し、運転手から見えないようにしましょう。



全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

子どもを「抱っこ」「おんぶ」で乗車することの危険性を認識し、正しくチャイルドシートを使用しましょう。

「面倒だから」「すぐ近くだから」という安易な気持ちで捨てて、シートベルトとチャイルドシートの使用を習慣付けましょう。

自転車の安全利用の推進

13才未満の子どもには、積極的にヘルメットを被らせましょう。

飲酒運転、2人乗り、傘さし運転、並進、携帯電話を利用しながらの運転など危険な利用方法はやめましょう。

飲酒運転の根絶

もし飲酒した場合は、徒歩や電車、タクシーなどの交

通機関や運転代行業者を頼むなどして飲酒運転を防止しましょう。

車での来客には絶対に酒を出さないようにしましょう。

※飲酒運転を行なう恐れのある人に酒類、車両を提供した人も罰せられます。

※飲酒運転と知りながら、自己の運送を要求・依頼しても罰せられます。

4月10日は「交通事故死ゼロを目指す日」です

毎年、国民の100人に1人が交通事故により死傷しており、全国では記録の残る昭和43年以降、毎日、交通事故死が発生しています。この日を機会に、家庭や地域、職場などで交通ルールや交通マナーについて再確認し、交通事故の防止に努めましょう。



お問い合わせ 川口町交通安全協会(総務課)

☎ 89-3111

春の火災予防運動 4月1日～4月7日

「火のしまっ 君がなくて 誰がする」

火災の発生しやすい時期を迎え、県内一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。平成20年中管内では21件の火災が発生し、そのうち林野火災や枯草火災が10件発生しました。例年林野火災や枯草火災は空気が乾燥する4月から5月にかけて多く発生します。火を使うときは完全に消火するまで、その場から離れないでください。また、住宅火災による逃げ遅れを防ぐため、「住宅用火災警報器」を早期に設置しましょう。

いのちを守る 7つのポイント

■3つの習慣

- ① 寝たばこは、絶対やめる。
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

■4つの習慣

- ① 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ② 寝具、衣類及びカーテンからの火災予防を防ぐために、防災製品を使用する。
- ③ 火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器等を設置する。
- ④ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

町の魅力溢れる写真集まる 第11回フォトコンテスト入賞作品決定

四季折々の美しい彩りや人々の生きいきとした姿など魅力あふれる楽しい作品を募集した「第11回川口町フォトコンテスト」。187点に及び応募があり、審査員の山田昌男さん（新潟県写真家協会会長）と岡村町長による厳正な審査の結果、最優秀賞は外山和子さん（魚沼市）の「一服」に決定しました。入賞者及び入賞作品を紹介します。



最優秀賞「一服」 外山和子さん（魚沼市）



優秀賞「幻想の峠道」 桜井博之さん（魚沼市）



特別賞「一・二・三・四」
木内久美子さん（千葉県）



富士フィルム賞「しゃぼん玉と少女」
川上 満さん（小千谷市）



フジカラー賞「雲上の夜明け」
佐藤 権さん（長岡市）

フォトコンテスト入賞者紹介（敬称略）

- ▼最優秀賞
「一服」 外山和子（魚沼市）
▼優秀賞
「幻想の峠道」 桜井博之（魚沼市）
- ▼特別賞
「一・二・三・四」 木内久美子（千葉県）
▼富士フィルム賞
「しゃぼん玉と少女」 川上 満（小千谷市）
- ▼フジカラー賞
「雲上の夜明け」 佐藤 権（長岡市）
- ▼新潟日報社賞
「それ引け」 田中日登志（三条市）
- ▼入選（順不同）
「星夜」 恩田 徹（長岡市）
「とったよ！」 森山雅義（田麦山）
「交通安全パトロール」 石坂良平（相川）
「ハイポーズ」 堀沢昇司（川口）
「祈りの灯火」 仲 淳（小千谷市）
「川口の自然を満喫」 西村敦子（狛江市）
「和南津絆の道ウォーク」 覚張敏夫（和南津）
「大河を渡る」 大滝 登（新潟市）



→コンテスト審査の様子

「女みこし」
植木 元（柏崎市）
「夜明けの川口町遠望」
坂井政弘（新潟市）

交流体験館「杜のかたらい」で フォトコンテスト作品を展示します

交流体験館「杜のかたらい」において第11回川口町フォトコンテストの入賞作品及び応募作品を展示します。力作ぞろいの写真をぜひご覧ください。

会場 交流体験館
「杜のかたらい」

期日

4月4日（土）～20日（月）

時間 10時～17時

休館日 火曜日

○問い合わせ 産業振興課

☎ 89-3113



写真集

「えちごかわぐち 麗しき心のふるさと」

好評発売中

ご希望の方には1冊500円で販売しますので、産業振興課にてお求めください。

○問い合わせ 産業振興課
☎ 89-3113

町制施行50周年と川口町フォトコンテスト10回目の節目を記念して発刊した写真集「えちごかわぐち 麗しき心のふるさと」を販売しています。これはフォトコンテストの入賞作品を中心に構成したもので、川口町の風景、人々のくらし、まつりなどを収めています。



平成21年度 役場の組織・職員配置

町長:岡村 讓 教育長:大淵公男 議会議長:古田島祐豊

役場の執務時間に変更になります。

4月1日より、執務時間が8時30分から17時15分に変更になります。

ただし、窓口（戸籍・各種証明・収納等）業務については当面の間、今までどおり17時30分までご利用できます。



議会議員（議席順）

古田島祐豊	石坂 勝正
渡辺 茂	佐藤 正明
関 照栄	佐藤 正規
小西 幸子	堀澤 秀夫
大淵 秀夫	星野 裕男



退職者

関 喜代美
浅間 昌子
菅原 芳子
真島富士子



議会事務局
☎89-2106

・町議会、監査に関すること

※略記

(新) = 新採用職員
(活性) = 活性化推進班兼務
(東復) = 東川口復興支援班兼務
(広域) = 広域行政研究班兼務

2 F 教育委員会

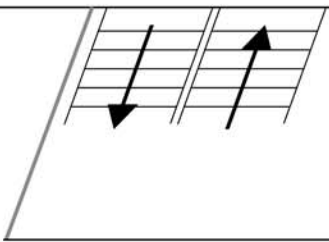
○次長（課長心得） 阿部和真
星野 智 渡辺 勝（広域）
阿部和雄 横山基文 大淵雅弘
山田博子 笹崎昌子

産業振興課

○参事（課長心得） 高橋義法（東復）
櫻井正広（活性） 川上敬子（活性）
小西喜芳（広域・東復）
網 政直（活性）
渡辺 実 岩嶋雄人（新）

総務課

○参事（課長心得） 北村清隆
鈴木 聡 水落達也（広域）
丸山高之（広域）
山崎 寿 広沢敏功 山吉和浩
山田香織 中林直毅 山崎竜一
山田浩平 関 雅人 大淵智美



総務課 ☎89-3111	<ul style="list-style-type: none"> ・一般庶務、人事、消防、防災、交通安全対策、選挙、庁舎・庁有自動車管理に関すること ・予算、決算、入札、町有財産の管理に関すること ・市町村合併に関すること ・企画、広報・広聴、広域行政、土地利用対策、町総合計画、町営バスに関すること
産業振興課 ☎89-3113	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業振興、農業経営構造改革支援、農業委員会、総合農政推進、山村振興に関すること ・地域振興に関すること ・商工振興、労働、観光振興に関すること ・運動公園施設、集会施設の管理に関すること ・農業振興公社に関すること (活性化推進班) ・6次産業化推進に関すること
教育委員会 ☎89-2119	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育、学校施設整備、学校給食及び学校給食センターの運営に関すること ・社会教育、社会体育、文化財保護に関すること ・図書館、公民館、町民文化会館、歴史民俗資料館、交流体験館の運営に関すること

1 F 建設企業課

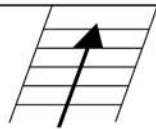
○課長 阿部恒雄（東復）
○参事 広井義市
山吉泰久 金沢賢児（東復） 網 博之
岡村成輝 櫻井尚弥（広域） 大淵正文
阿部孝之 秋山 仁 深井聡子（新）

税務会計課

○課長
兼 会計管理者 佐藤 誠
渡辺諒一 山田康浩（広域）
野澤朋史 佐藤 恵
喜多村竹紀 狩野奈緒美

町民福祉課

○指定課長 関 武司
内山謙一 間野光晴（広域）
陣内美江 岡村則子 波瀾智則
岡村 茂 木村奈生実 櫻井 護
岩淵さやか（新）



東川口保育園 ☎89-2028	○園長 井口久美子 広井康子 栗原 修 大塚峰子 渡辺 彩 小見まどか 高井李佳
西川口保育園 ☎89-3696	○園長 阿部さつき 原圭以子 山田知子 大淵葉月
地域包括支援センター ☎89-3974	黒島幸代 山田佳多子
末広荘 ☎89-2359	須田裕子 保坂淳子

町民福祉課 ☎89-4418	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍、パスポート、国民年金、国民健康保険、介護保険、長寿医療制度に関すること ・障がい者福祉、老人福祉、生活保護に関すること ・児童手当、保育園、保健指導、栄養指導等に関すること ・ごみ、環境、鳥獣保護等に関すること ・中越大震災復興基金総括窓口 (保育園) ・乳幼児の保育、給食、健康管理、送迎、施設管理に関すること
建設企業課 ☎89-3114	<ul style="list-style-type: none"> ・道路、河川等土木に関すること ・農村総合整備に関すること ・災害復旧に関すること ・公営住宅に関すること ・ガス、水道、下水道に関すること
税務会計課 ☎89-4414	<ul style="list-style-type: none"> ・町税の賦課、徴収、固定資産の評価、国・県税の指導等に関すること ・公金の出納に関すること



3月7・8日 かわぐちっ子クラブ スキー・スノーボードツアーin苗場

湯沢町・苗場で開催されました。雪に親しみながらスキーやスノーボードの技術の向上を図ることを目的に毎年実施されているものです。今年は、町内の小・中学生17人が参加し、楽しみながらレッスンを受けて充実した2日間を過ごしました。



3月12日 親子クッキング

子育て支援センター「すこやか」において開催されました。集まった母子約40人は、用意された酢めしにハムやチーズ、ツナマヨなどでトッピングして、「お子様にぎり寿司」を作りました。お母さんと一緒にきれいにトッピングしたお寿司をおいしそうに食べていました。



フレンドシップ木沢が企画した木沢集落での雪国体験に大阪青山大学の学生11人が参加しました。集落の人たちが指導者となり「かまくらづくり」や「かんじきウォーク」などが行われました。参加者からは「食べ物が美味しく、貴重な体験もできました。夏にまた来たいです」などの感想が寄せられました。



3月22・23日 フレンドシップ木沢



震災復興基金を活用した、「東川口コミュニティセンター」が川合神社脇に完成しました。この日は竣工式が行われ、地区役員等約25人が集まり、完成を祝うと共に、コミュニティセンターが長く堅固であることを祈願しました。

3月24日 東川口コミュニティセンター完成

西川口保育園

3月25日 祝・卒園



慣れ親しんだお友達と別れを告げて、お兄さんお姉さんの待つ小学校へと旅立ちました。いよいよ義務教育のスタートです。



東川口保育園

2月28日 雪国体験ツアー

狛江市岩戸児童センターの皆さんが来町し、雪の上を走って競争したり、雪だるまや雪の塔をつくったりと雪遊びを満喫しました。また、ホテルの中庭で自分たちのつくった雪灯りに火が入ると、やわらかなロウソクの炎が作りあげる幻想的な世界に歓声を上げていました。



10. 23追悼式典実行委員会（代表 平沢康宏さん）の皆さんが、中越沖地震で被災され未だ仮設住宅で暮らす方々を訪問し、あぐりの里による炊き出し、Candle JUNEによるキャンドルデコレーションなど「川口町の元気」「復興に向けての灯り」を届け、交流を深めました。仮設住宅には高齢の方も多く入居しており、「川口も大変だったのに、若い人たちが来てくれて嬉しいです。また会いましょう」と約束を交わしました。

3月1日 川口から柏崎へ



3月3日 抹茶の味を堪能

ひな祭りに併せて、西川口保育園にて本格的な茶会が行われ、園児たちは部屋に入るときのお辞儀や千菓子の食べ方、抹茶の飲み方などを教わりました。一気に飲み干した園児たちからは「甘い!」「おいしい!」「にが~い」など、さまざまな感想が聞こえました。



3月4日 いきいきサロンin木沢

木沢会館「よるみ」にて町社会福祉協議会主催により開催されました。当日は、木沢地区住民約30人が集まり、小千谷市より来ていただいたマジシャンによるマジックショーを見て驚き、「生でマジックを見るのは初めて」と喜びの表情を浮かべている人もいました。その後簡単な体操で汗を流し、みんなで昼食を食べて楽しいひとときを過ごしました。



卒業証書授与式

祝・卒業



3月25日 川口小学校

小・中学校において、卒業証書授与式が行われました。学校での思い出を在校生と語りあい、卒業証書を手にならる旅路へと巣立ちました。

3月5日 川口中学校



教職員の人事異動

(敬称略)

○転入された先生

よろしく願います。
() は前任校

【川口小学校】

校長 池田 正義
(中越教育事務所 社会教育課長)

教諭 坂場 真紀
(長岡市立養護学校)

教諭 中村 節子
(小千谷市 東小千谷小学校)

教諭 中林 明子
(魚沼市 広神西小学校)

教諭 石川 長生
(魚沼市 東湯之谷小学校)

教諭 笠原 祐樹
(新採用)
養護教諭 高橋 良子
(十日町市 水沢小学校)

主事 小川 大輔
(南魚沼市 五日町小学校)

講師 漆原 純子
講師 飯田 弘基

【川口中学校】

教諭 綱 昭治
(魚沼市 小出中学校)

講師 伴 泰範
講師 垂井 学
講師 鈴木 史那子

○転出された先生

お世話になりました。
() は転任校

【川口小学校】

校長 横山 治隆
(定年退職)

教諭 市村 仁志
(見附市 葛巻小学校)

教諭 川村 ちひろ
(新潟市 丸山小学校)

教諭 有坂 夕子
(見附市 新湯小学校)

教諭 岡田 美希
(新発田市 本田小学校)

主任 川上 豊江
(魚沼市 井口小学校)

教諭 森山 佳代子
(退職)

教諭 桝倉 敦
(長岡市 東北中学校)

教諭 有坂 学
(燕市 分水中学校)

町営バスを

無料で貸し出します！

4月1日より、次のとおり町営バス(普通ワゴン車10人乗り)を貸し出します。各地区のイベントや、各種スポーツ団体等の移動手段としてお役立てください。

①貸出対象

自治会やスポーツ団体等の公益的団体等が使用する場合。

②使用範囲

町営バスとの混同を避けるため、原則町外の使用に限りません。

③貸出台数

1日につき1台

④申請方法

利用を希望する日の7日前までに総務課へ申請してください。

※申請書は、総務課に用意してあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。

⑤経費負担

燃料費等使用にかかる経費については負担をお願いします。

⑥その他

・運転手は、申請者において手配願います。なお、保険の適用上、運転手は30歳以上に限定されます。

・保険適用以外の事故等に伴う損害賠償等は、全て申請者の負担となります。

・事前に申請いただいても、車両事故等により、貸出しできない場合もあります。



○問い合わせ 総務課
☎89-3111

愛犬を守るため、 狂犬病予防注射は必ず受けましょう

生後91日以上の犬を飼っている方は、飼い犬の登録(生涯1回)と、狂犬病予防注射(毎年1回)が法律で義務付けられています。犬の登録や狂犬病予防集合注射は、次の所でできます。

【犬の登録】

・役場や動物病院、集合注射会場でできます。
※飼い犬の死亡や、住所に変わりがあつた場合も届出が必要です。

【狂犬病予防注射】

・町で実施する集合注射会場及び、動物病院で受けられます。

登録や狂犬病予防注射を行うと、鑑札と注射済票が交付されます。

鑑札と注射済票は、犬の迷子札になりますので、首輪に付けるようにしましょう。

狂犬病は、人も含めすべての哺乳類に感染します。

狂犬病予防注射は、狂犬病

の感染が犬に広がるのを防ぐだけでなく、犬から人に感染することも防ぎます。

愛犬と飼い主を守るだけでなく、多くの人たちの安全のためにも必要です。

平成21年度も狂犬病予防集合注射を実施します

平成21年度狂犬病予防集合注射の日程等については、郵送されたハガキで確認し、必ず受けましょう。

○問い合わせ 町民福祉課
☎89-4418

大会結果 (敬称略)

第10回川口町体育協会長杯 オープンバドミントン大会

メイン会場：川口中学校体育館 (2月15日)

男子ダブルスA

- 1位 生越 淳・村山 佳久 (十日町)
- 2位 吉沢 英明・藤田 勝博 (長岡)
- 3位 星野 俊介・坂牧 大輝 (小千谷)

男子ダブルスB

- 1位 朝井 智行・内藤 秀郷 (長岡)
- 2位 水落 良孝・大口 修一 (十日町)
- 3位 武田 勇司・藤沢 陽一 (長岡)

女子ダブルス

- 1位 樺沢奈保子・鈴木 康子 (長岡)
- 2位 今井千恵子・綱 紀子 (川口)
- 3位 平沢千加子・細井 貴子 (長岡)

第22回信濃川河岸段丘ウォーク 参加者募集

○開催日 4月29日(昭和の日)

○参加資格

年齢・性別は問わず健康な人。小学3年生以下の方は保護者又は、責任のある引率者が同伴。

○コース及び出発時刻

	距離	出発場所	出発時刻	ゴール会場
A	50km	津南駅前駐車場	6:30	小千谷市 サンプラザ
B	42.195km	中里体育館	7:00	
C	25km	川西総合体育館	10:00	十日町市 キナーレ
D	23km	津南駅前駐車場	10:00	
E	15km	中里体育館	10:30	小千谷市 サンプラザ
F	12km	小千谷市総合体育館	10:00	

○参加料

	A・B・C・Dコース	E・Fコース
大人	2,000円 (当日参加2,500円)	1,000円 (当日参加1,500円)
中学生以下	1,500円 (当日参加1,800円)	500円 (当日参加800円)

○申込方法

申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて直接、教育委員会にお持ちいただくか、払込・郵送にてお申込みください。

○申込期間

教育委員会へ直接申し込む場合
4月24日(金)17時30分まで
実行委員会事務局(小千谷市総合体育館)へ申込みする場合

4月26日(日)17時まで

振込・郵送申込の場合

4月20日(月)まで

○問い合わせ 教育委員会 ☎89-2119

川口まつり実行委員募集!

今までの川口まつりを更に盛り上げるべく、川口まつり実行委員を募集します。実行委員は、まつりのやり方、行事内容を提案し、実施することができます。

みなさんの新しい発想、斬新なアイデアが川口まつりを盛り上げます。

あなたの思い描く川口まつりを、実現させてみませんか。みなさんの力で新しい「川口まつり」をつくりましょう。

○申し込み・問い合わせ

産業振興課 ☎89-3113

募集!

緊急雇用対策 臨時職員募集

町では、急速な景気後退に伴い離職を余儀なくされた方を対象に、緊急雇用創出事業の一環として、臨時職員を募集します。

- 応募条件
 - ・川口町に住所を有し、離職を余儀なくされた方
 - ・普通自動車免許をお持ちの方でパソコン操作のできる方

業務内容・雇用期間	募集人員	勤務場所及び問い合わせ先
・消防・防犯設備デジタルマップ ピング業務 ・固定資産台帳整備業務 (平成21年4月から半年程度)	若干名	川口町役場 総務課
・土地台帳・更正図等照合業務 (平成21年7月から半年程度)		川口町役場 税務会計課

お知らせ

川口町絵画教室 作品展を開催

楽しみながら絵を描き、技術の向上と仲間作りを目的として毎年、絵画教室を開催しています。

絵画教室の講師と、参加者の方々が描いた、すばらしい作品を展示します。

○会場

交流体験館「杜のかたらい」

○展示期間 4月5日(日)

～5月6日(水)

○休館日 火曜日

○勤務日及び勤務時間
月曜日～金曜日(祝日を除く)の8時30分～17時15分
(勤務時間は相談可)

○賃金 月額6400円

○申込み期限

4月14日(火)

その他の詳細については、お問い合わせください。

○問い合わせ

総務課 ☎89-31111

税務会計課 ☎89-44414

※ただし、祝日の場合は翌日休館
○観覧料 無料
○問い合わせ 教育委員会 ☎89-21119

JR東日本における信濃川不正取水について

3月10日、国土交通省は、JR東日本の信濃川発電所が平成10年から平成19年にわたり、国の許可取水量をはるかに上回る水量、計1億8000万m³を信濃川から不正に取水していたとして、同社の水利権の取り消し処分を行い、信濃川からの取水を停止しました。しかし、この取水施設を利用している桑巻地区、上ノ原地区などの利用者には、支障が生じないよう、かんがい用水に必要な取水は行うこととしていきます。

○問い合わせ

川口町土地改良区

☎89-3120

地デジコールセンターがより身近に!

新潟県内の地上デジタル化をサポートするために設立さ

れた「総務省 新潟県テレビ受信者支援センター(デジサポ新潟)」が4月より、本格的に稼働します。

地デジコールセンターからの連絡等を受け、受信障害の調査や、各種イベントにおけるPR、自治会等の希望団体への地デジ説明会の開催など、より地域に密着したサポートを行います。

なお、「デジサポ新潟」への連絡は地デジコールセンターで受付しています。

地デジ放送のご相談は：
地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
(地デジコールセンター)
☎0570-0710101
☎03-4334-1111

○受付時間
平日：9時～21時
土日祝：9時～18時

震災フェニックス ピアノデュオ・ドゥオールコンサート開催

ピアノ2台、ピアニスト2人で演奏されるピアノデュオ。国際的に活躍するピアノデュオ・ドゥオール(藤井隆史&白水芳枝)の奏でる神秘的

俳句(2月) 大内迪子先生選

特選句

ちぐはぐな老の話の小正月
着るあてのなき衣縫うて妻の冬
入選句

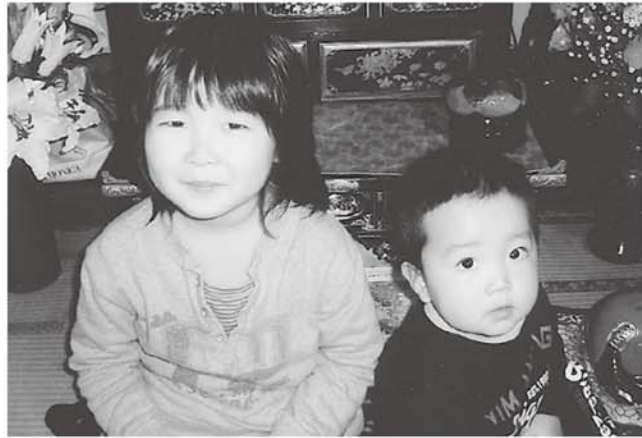
談笑のつきることなき炬燵かな
正月を終えへてやうやく我が日来る
鳥追ひと巡りし孫は二児の母
寒月の橋上照らし波に揺れ
しなやかな手話の指先日脚伸ぶ
冬籠母の幼き日の話
春立や夕餉の汁の水菜きる
冬日和小さく歌ふ童歌
節分の鬼の怖くて泣く園児
子供来て尺程動く炬燵かな
冬の川近づく人もなかりけり
青竹のしなひて雪の重さかな
不景気の風吹き荒れし余寒かな

喜多村キヨ
上村たつお
石坂 シゲ
岡村佐和子
佐藤 千秋
関 登代一
中沢 昭一
藤田 節子
丸山 好枝
三輪 京子
目黒 せつ
山田 チヨ
山田 久子
渡辺登子
佐藤 信

■次回のお知らせ
4月3日(金) 生涯学習センター 13時から

元気です!かわぐちっこ ⑭

関 零士 ちゃん (西倉・1歳)
おとうさん 俊彦さん
おかあさん 香織さん



→大好きなお姉ちゃん(左)と零士くん(右)

食欲旺盛な零士くん。好き嫌いがなく、何でもいっぱい食べて、大好きなダンスを踊ったり、家で飼っている犬とお外で元気に遊ぶためのパワーを充電します。また、お姉ちゃんが大好きで、お姉ちゃんが保育園から帰ってくると大喜びです。そして、元気いっぱい動いたあと、お母さんの背中におんぶされると、すぐにスヤスヤ眠りにつきます。そんな零士くんのお気に入りには、お仏壇の鐘。“カ〜ン”と鳴るあの響がたまりません。鐘を鳴らしながら無病息災を祈願しているのか、ほとんど病気がかからず、葉いらずの零士くんでした。

スター誕生



大淵 結衣ちゃん



関 太義ちゃん



古田島美優ちゃん



阿部 一馬ちゃん

うぶごえ欄掲載者の中で、写真をご提供いただいた方を掲載します。